

第7回千葉県内臨床研修医交流会

「研修現場からの報告」

～心に残った症例報告・教訓となる経験・その他あれこれ～

日時：平成24年7月22日(日) 13:30～17:00

場所：京成ホテルミラマーレ 6階 ローズルーム
(京成線千葉中央駅より徒歩1分)

千葉県千葉市中央区本千葉町 15-1

TEL.043-222-2111

内容：〈13:40～17:00〉

研修医による演題発表および指導医によるプレゼンテーション

懇親会(パーティー形式)

※研修医は無料!!

上記会場にて17:00から開催いたします。

※研修医以外(指導医・管理者等)は、一名につき5千円負担(当日払い)をお願いします。

申し込み方法

所属施設名、住所・電話番号、氏名および役職名を必ず記載の上、
1施設ごとにファクシミリ(043-246-3142)にてご送信下さい。

※裏面が申込用紙となっております

この会は、平成18年度より千葉県と千葉県医師会が研修医の皆様にも少しでも良い研修医環境を作る為に、千葉県医師会勤務医部会が中心となり、まずは研修指導の先生と研修医の皆様との交流、また研修医同志の情報交換の場の必要性から提案されました。従って、参加者は研修医の皆様や医学生、また研修指導医の先生などです。今年度で第7回目を迎えますが、昨年度と同様に、研修医の皆様から、現在までに会った心に残った症例等を発表していただき、症例報告形式の会とすることになりました。

つきましては、研修医の先生方をはじめ、多くの皆様に御出席をいただき、研修会および終了後の懇親会で他の先生方と交流を深めていただきたいと思います。

平成22年度より日医生涯教育制度が改定され、3年間で30単位、30カリキュラムコードの取得が必要となりました。

この講演会は **3.5単位およびCC(カリキュラムコード)1.2.4.5.6.8.10** が取得できます。

お問い合わせ先

千葉県医師会勤務医部会事務局 担当：今村 真紀

〒260-0026 千葉市中央区千葉港7-1

TEL.043-242-9246 (ダイヤルイン)

FAX.043-246-3142

平成24年度第7回千葉県内臨床研修医交流会次第

◇日時 平成24年7月22日(日) 13:30~16:45

◇場所 京成ホテルミラマーレ 6階 ローブルーム

【日医生涯教育講座取得単位】3.5単位、【CC】1 専門職の使命感、2 継続的な学習と臨床能力の保持、4 医療倫理、5 医師-患者関係とコミュニケーション、6 心理社会的アプローチ、8 医療の質と安全、10 チーム医療

(敬称略)

総合司会：千葉県医師会 理事 日比野久美子

挨拶：千葉県医師会 副会長 田畑陽一郎

・症例報告 一題10分(口演7分、ディスカッション3分)

テーマ：「研修現場からの報告」～心に残った症例報告・教訓となった症例・その他あれこれ～

【A会場】

(13:35~14:15)

座長：千葉県医師会勤務医委員会委員 富田 伸

①「高齢発症の気分障害における無症候性脳梗塞の合併率について」

国立国際医療研究センター国府台病院脳神経外科 田中 智里

②「交通事故による前頭蓋底骨折の14年後に細菌性髄膜炎を繰り返した1例」

東邦大学医療センター佐倉病院神経内科 佐々木美幸

③「脳神経外科医を目標に据えた初期研修医制度の活用」

国立病院機構千葉医療センター 奥山 翼

④「肺間質性陰影をきたし、急速に呼吸不全が進行した72歳の男性の1例」

千葉労災病院 鈴木 亮介

(14:15~14:55)

座長：千葉県医師会理事 西牟田 敏之

⑤「治療に難渋した重症肺炎球菌性肺炎の1例」

国立国際医療研究センター・国府台病院 小柳 剛

⑥「開心術後収縮性心膜炎に対し心膜剥離術を施行した1例」

東邦大学医療センター佐倉病院循環器外科 門屋 健吾

⑦「気管軟化症(後天性)による中枢性気道閉塞と診断した成人の1例」

国保松戸市立病院 稲積 和彦

⑧「心室中隔欠損症に合併した右室内疣贅を伴う感染性心内膜炎の1例」

船橋市立医療センター 丸山 悠太

【B会場】

(13:35~14:15)

座長：千葉県医師会勤務医委員会委員長 鈴木 紀彰

⑨「釧路地区における地域医療研修：医療過疎地域病院での経験」

船橋市立医療センター 井福真友美

⑩「難治性TTPを合併したSLE患者の1例」

国立国際医療研究センター国府台病院 竹内 悠

⑪「肥満外科治療を施行した「行動派」の女性肥満症例」

東邦大学医療センター佐倉病院 山田 学

⑫「私が経験した、血液ガス採取が誘発した仮性動脈瘤」

千葉県立佐原病院 木本 豪

(14:15~15:05)

座長：千葉県医師会理事 三枝 奈芳紀

⑬「CT造影剤の使用によりショックを起こし心肺停止に至った一救命例」

国保直営総合病院君津中央病院 松林 理葉

⑭「リハビリテーション目的に他院入院中に心肺停止に至った63歳女性」

千葉労災病院 紺野 健太

⑮「心肺停止をきたし、一時はICUにてPCPS導入されながらも、

化学療法が著効し、救命しえた甲状腺悪性リンパ腫の1例」

千葉大学医学部附属病院 河合南海子

⑯「喘息発作時の低血糖を契機に診断された橋本病合併ACTH単独欠損症の1例」

東邦大学医療センター佐倉病院糖尿病内分泌代謝センター 中山 侑泉

⑰「低血糖を繰り返した消化管間質腫瘍の1例」

千葉徳洲会病院 有富 知明

(15:05~15:25) 卒後15年経った上級医からのプレゼンテーション

「Research Mind ~臨床と研究の結びつき~」

東邦大学医療センター佐倉病院内科学講座助教 遠藤 湊

【A会場】(15:35~16:45) 指導医によるプレゼンテーションおよびディスカッション 《各30分》

I 「救急患者のみかた」

千葉市立青葉病院救急集中治療科医長 篠崎 広一郎

II 「千葉県医師キャリアアップ就職支援センターおよびNPO法人千葉医師研修支援ネットワークについて」

千葉県医師キャリアアップ・就職支援センター副センター長、NPO法人千葉医師研修支援ネットワーク参事、

千葉大学医学部医学教育研究室非常勤講師、千葉大学医学部附属病院光学医療診療部 井上 雅仁

閉会：千葉県医師会

・懇親会(17:00~)

16階 スカイバンケット